

コピーガイド

クイックコピーする


- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

メモ: 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切 に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

- 3 プリンタコントロールパネルから、 をクリックします。


ADF を使用してコピーする

- 1 スキャンする面を上にして原稿を短辺方向から ADF にセットします。

メモ:


- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。


- 2 用紙ガイドを調整します。

- 3 プリンタコントロールパネルから、キーボードで部数を入力し、 を押します。

原稿台ガラスを使用してコピーする

- 1 コピーする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上端にセットします。

- 2 プリンタのコントロールパネルから、キーパッドを使用してコピーしたい部数を入力し、 を押します。

メモ: 次のドキュメントをスキャンしたい場合は、原稿台ガラスに次のドキュメントをセットし、左右矢印ボタンでスクロールして次のページをスキャンを押し、 を押します。


- 3 左右矢印ボタンを押してスクロールしてジョブを仕上げるを押し、 を押します。


写真をコピーする

- 1 コピーする面を下にして写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。

- 2 プリンタのコントロールパネルから、次の操作をします:

 > コピー >  > 内容タイプ > 写真

3 [内容のソース]メニューから、元の写真に最も一致する適切な設定を選択し、を押します。

メモ: 複数の写真をコピーする場合は、次の写真を原稿台の上に置き、左右矢印ボタンを押してスクロールし次のページをスキャンを押し、を押します。

4 左右ボタンを押してスクロールしジョブを仕上げるを押し、を押します。



コピーオプションについて

部数

このオプションを使用すると、印刷する部数を設定できます。



コピー元

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択する画面が開きます。

- 用紙サイズをスクロールするには、左もしくは右矢印ボタンを押して元の原稿サイズにあわせ、を押します。
- 用紙サイズが異なる原稿を同じ幅でコピーするには、左もしくは右矢印ボタンを押してスクロールし、**大きさ混在**を選択し、を押します。

コピー

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択できます。

- トレイもしくはフィーダに設定されている用紙サイズと種類にあわせるには、左右矢印ボタンを押してを押します。
- [コピー元]と[コピー先]の設定が異なる場合、[拡大縮小]設定がプリンタで自動的に調整され、サイズの差は調整されます。
- 使用するサイズとタイプの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、左右矢印ボタンを押してスクロールし**手差しフィーダー**を押し、手差しフィーダーまたは多目的フィーダーに用紙を手動でセットします。
- [コピー先]を[自動サイズ調整]に設定すると、コピーのページはそれぞれ原稿の用紙サイズで印刷されます。同じサイズの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、**用紙サイズが見つかりません**というメッセージが表示され、トレイ、手差しフィーダー、または多目的フィーダーに用紙をセットするよう指示されます。

拡大縮小

このオプションを使用すると、コピー画像が 25%~400% の任意の範囲で均等に拡大縮小されます。自動設定も可能です。

- リーガル用紙からレター用紙のように、用紙サイズを変更してコピーするときに、[コピー元]と[コピー先]の用紙サイズを自動的に拡大縮小するよう設定することで、原稿の情報をすべてコピー先のページに収めることができます。
- プリンタコントロールパネルの左または右矢印を押すと、1% 刻みで値が増減します。ボタンを 2 秒以上押したままにすると、値が連続して増減します。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、コピーの濃度を調整します。

印刷面(両面印刷)

原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。

丁合印刷

このオプションでは、コピーを2部以上印刷するとき、印刷順序が原稿のページと同じ順序になるようにします。

内容タイプ

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- **グラフィックス**—原稿が円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- **写真**—原稿が写真や画像。
- **文字**—原稿がテキストまたは線画。
- **文字/写真**—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。

内容のソース

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します：

- **カラーレーザー**—原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
- **モノクロレーザー**—原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
- **インクジェット**—原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
- **写真/フィルム**—原稿がフィルム写真です。
- **雑誌**—原稿が雑誌です。
- **新聞**—原稿が新聞です。
- **出版物**—原稿が印刷機で印刷されています。
- **その他**—原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。

カラー

このオプションにより、スキャン画像の出力をカラーまたはモノクロに設定できます。

両面印刷詳細設定

ドキュメントの向き、ドキュメントの印刷方法(片面印刷または両面印刷)、およびドキュメントの綴じ方を指定する場合に使用します。

オーバーレイ

コピー内容に透かし(メッセージ)を重ねて挿入する場合に使用します。所定のメッセージ(緊急、コンフィデンシャル、コピー、ドラフト、およびカスタム)を選択できます。[カスタムテキストを入力]フィールドにカスタムメッセージを挿入し、[OK]フィールドを押すことも可能です。選択したメッセージは、各ページに大きな活字で薄く印刷されます。

セパレータ紙

部、印刷、ページ、印刷ジョブ、またはコピージョブのまとまりごとに空のページを挿入する場合に使用します。コピーを印刷する用紙とは別のタイプや色の用紙をトレイにセットして、そのトレイからセパレータ紙として給紙できます。

用紙の節約

原稿の 2 枚以上のページを同じページにまとめて印刷する場合に使用します。[用紙の節約]は、N-up 印刷とも呼ばれます。N は、枚数(Number)を表します。例えば、2-up の場合は原稿の 2 ページが 1 ページにまとめて印刷され、4-up の場合は原稿の 4 ページが 1 ページにまとめて印刷されます。